

1. 件 名：東北電力株式会社東通原子力発電所の原子力事業者防災訓練の
事前説明について

2. 日 時：令和3年1月28日 13:30～17:35

3. 場 所：原子力規制庁3階

4. 出席者

（以下、テレビ会議システムによる出席）

原子力規制庁 緊急事案対策室

落防災専門官、宮地防災専門官、和田専門職

東北電力株式会社

本店 原子力部 課長（原子力防災担当）他4名

5. 要 旨

東北電力株式会社から、令和3年3月5日に予定されている同社東通原子力発電所の原子力事業者防災訓練の計画概要について、前回の面談（1月25日）を踏まえて、資料1に基づき以下の説明があった。

- ・ 中期計画上の今年度訓練の位置付け
- ・ 今年度訓練の目的・達成目標
- ・ 主な検証項目
- ・ 実施・評価体制
- ・ 訓練の項目・内容（防災業務計画の記載との整合）
- ・ 訓練シナリオ
- ・ 今年度評価指標のうち主に[PLAN(計画)]、[DO(実行)]に関する内容

原子力規制庁より、第12回原子力事業者防災訓練報告会（7月28日）で示した「令和2年度原子力事業者防災訓練の評価の進め方」に基づき訓練計画を確認した結果、主に以下のことを伝えた。

- ・ 今年度行う訓練項目について、総合訓練又は個別に実施する要素訓練で行うか明確になっていない。
- ・ 訓練目的、達成目標、検証項目について、中期計画との関係性が不明確である。
- ・ 訓練評価指標に対し、東通原子力発電所の訓練ではどのように行うか具体的に記載されていない。

東北電力株式会社から、訓練計画を見直し再説明する旨回答があった。

6. その他

配布資料： 資料1 訓練計画に係る面談（5週間前）について